

# ドメインの管理

Security Cloud Control でエンタープライズのドメインの要求および検証できます。これは、ID プロバイダーを Security Cloud Sign On と統合するための前提条件です。また、エンタープライズ管理者が要求されたドメインでユーザーのパスワードまたは MFA 設定をリセットできるようにするためにも必要です。

• ドメインの要求および検証 (1ページ)

## ドメインの要求および検証

- 作成した DNS レコードは、Security Cloud Control がドメインを検証したら削除できます。
- 現在、Security Cloud Control を使用して単一のドメインを検証できます。複数のドメイン を検証する必要がある場合、Cisco Technical Assistance Center (TAC) でケースを開いてく ださい。

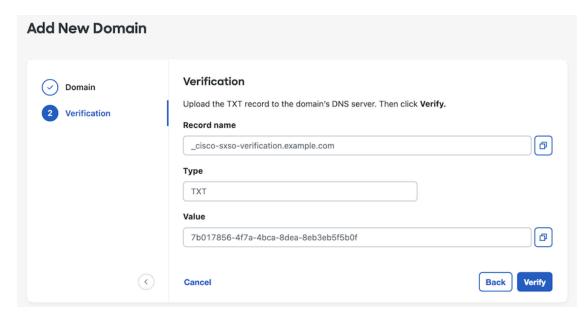
#### 始める前に

このタスクを完了するには、ドメインのレジストラサービスで DNS レコードを作成できる必要があります。

[ドメイン (Domains)] タブには、ドメインの要求および検証または検証中のドメインが一覧表示されます。ドメインを要求済みでない場合は、代わりに[+ドメインの追加 (+Add Domain)] ボタンが表示されます。

- ステップ1 [ドメイン (Domains)] タブを選択します。
- ステップ2 [+ドメインの追加(+ Add Domain)] をクリックします。
- **ステップ3** [新しいドメインの追加(Add New Domain)] 画面で、要求するドメイン名を入力し、[次へ(Next)]をクリックします。

[検証 (Verification)] ページには、ドメインレジストラで作成する必要がある TXT レコードのレコード名 と値が表示されます。



- ステップ4 新しいブラウザタブで、ドメイン名レジストラサービスにサインインします。
- ステップ**5** 指定されたレコード名と Security Cloud Control から提供された値を使用して、新しい TXT レコードを作成します。
- ステップ6変更を保存し、DNSレコードが反映されるまで待ちます。
- ステップ7 [新しいドメインの追加 (Add New Domain)]に戻り、[検証 (Verify)]をクリックします。

検証が失敗したかどうかを示すメッセージが表示されます。検証に失敗した場合は、次の手順を試してく ださい。

- DNS レコードが反映されるまでしばらく待ちます。
- ドメインレジストラで作成した DNS レコードのタイプ、名前、値が Security Cloud Control で生成された値と一致することを検証します。

#### 次のタスク

電子メールドメインを検証したら、次の操作を実行できます。

- Security Cloud Sign On と ID プロバイダーの統合
- ・要求されたドメイン内のユーザーのパスワードと MFA 設定をリセットします。

### 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。